

(別添)

# 財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 10 平川市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
10,376	534	10,910

## 1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債 現在高	他会計から の繰入金	備考
一般会計	16,311	16,043	268	244	23,166		基金繰入金1百万円
学校給食センター特別会計	380	380	0	0	353	221	
尾上地区住宅団地 温泉事業特別会計	9	7	2	2			
普通会計	16,467	16,197	270	246	23,519	0	

(財産区)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債 現在高	他会計から の繰入金	備考
平川市唐竹財産区一般会計	19	18	1	1			基金繰入金8百万円
平川市尾崎財産区一般会計	1	1	0	0			基金繰入金1百万円
平川市新屋財産区一般会計	1	1	0	0			基金繰入金1百万円
平川市町居財産区一般会計	1	1	0	0			基金繰入金1百万円
平川市広船財産区一般会計	2	2	0	0			基金繰入金1百万円
平川市小和森財産区一般会計	0	0	0	0			
平川市石郷財産区一般会計	0	0	0	0			
平川市荒田財産区一般会計	0	0	0	0			
平川市大坊財産区一般会計	1	1	0	0			
平川市館田財産区一般会計	0	0	0	0			
平川市柏木町財産区一般会計	0	0	0	0			
平川市大字大光寺財産区一般会計	0	0	0	0			
平川市平田森財産区一般会計	1	1	0	0			
平川市新尾崎財産区一般会計	1	1	0	0			
平川市新館財産区一般会計	0	0	0	0			
平川市沖館財産区一般会計	0	0	0	0			
平川市葛川財産区一般会計	0	0	0	0			
平川市吹上・高畑財産区一般会計	0	0	0	0			
平川市原田財産区一般会計	0	0	0	0			
平川市碓ヶ関財産区一般会計	3	3	0	0			
財産区会計	30	29	1	1	0	0	

(別添)

## 2 1以外の特別会計の財政状況(公営企業を含む公営事業会計に係るもの)

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計から の繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
国民健康保険 特別会計	(歳入) 3,977	(歳出) 3,957	(形式収支) 20	(実質収支) 7		346				基金繰入金54百万円
老人保健特別会計	(歳入) 3,415	(歳出) 3,415	(形式収支) 0	(実質収支) 0		305				
介護保険特別会計	(歳入) 2,576	(歳出) 2,511	(形式収支) 65	(実質収支) 60	91	385				基金繰入金45百万円
国民健康保険診療施設事業 葛川診療所特別会計	(歳入) 75	(歳出) 75	(形式収支) 0	(実質収支) 0	6	40				
簡易水道事業会計	(歳入) 11	(歳出) 11	(形式収支) 0	(実質収支) 0	44	6				
公共下水道事業	(歳入) 546	(歳出) 546	(形式収支) 0	(実質収支) 0	6,011	295				
特定環境保全公共 下水道事業	(歳入) 286	(歳出) 286	(形式収支) 0	(実質収支) 0	1,292	121				
農業集落排水事業	(歳入) 301	(歳出) 301	(形式収支) 0	(実質収支) 0	2,863	244				
特定地域生活 排水処理事業	(歳入) 1	(歳出) 1	(形式収支) 0	(実質収支) 0	15	1				
介護サービス事業会計 (一般会計の内数)	(歳入) 20	(歳出) 20	(形式収支) 0	(実質収支) 0		8				
国民健康保険診療施設事 業平川病院特別会計	856	1,028	-	172	421	265	82.6	263	235	法適用企業
水道事業会計	622	607	-	15	2,280	138	102.8	954	20	法適用企業
公共下水道事業会計	308	254	-	54	2,860	274	121.3	112		法適用企業
農業集落排水事業会計	22	30	-	8	318	22	74.1	4	10	法適用企業

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。

3. 不良債務及び累積欠損金は、負数( )で表示している。また、不良債務欄については、不良債務がなく、流動資産が流動負債を上回る場合においてはその額をプラスで表記している。

### 【参考】連結実質収支(暫定値)

上記1「普通会計・実質収支」+ {上記2「(法非適用)実質収支」合計額+上記2「<法適用企業>不良債務」合計額}; 896 (百万円)

## 3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	当該団体の 負担割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
青森県市町村等非常勤職 員公務災害補償等組合	(歳入) 20	(歳出) 19	1	(実質収支) 1		5.0				
青森県市町村職 員退職手当組合	(歳入) 12727	(歳出) 11927	800	(実質収支) 800		4.8				
青森県市長会館 管理組合	(歳入) 5	(歳出) 4	1	(実質収支) 1		-				
青森県交通災害 共済組合	(歳入) 231	(歳出) 202	29	(実質収支) 29		-				
青森県市町村税 滞納整理組合	(歳入) 42	(歳出) 41	1	(実質収支) 1		11.6				
南黒地方福祉 事務組合	(歳入) 469	(歳出) 449	20	(実質収支) 20	175	27.4				
弘前地区環境 整備事務組合	(歳入) 3,620	(歳出) 3,572	48	(実質収支) 48	11,169	5.9				
黒石地区清掃 施設組合	(歳入) 1,481	(歳出) 1,447	34	(実質収支) 34	1,502	13.5				
弘前地区消防 事務組合	(歳入) 2,697	(歳出) 2,689	8	(実質収支) 8	1,714	4.0				
青森県消防補償 等組合	(歳入) 690	(歳出) 688	2	(実質収支) 2		4.9				
青森県後期高齢 者医療広域連合	(歳入) 18	(歳出) 16	2	(実質収支) 2		2.2				
津軽広域連合	(歳入) 189	(歳出) 180	9	(実質収支) 9		11.4				
津軽広域水道企業 団(津軽事業部)	2,019	1,875	-	144	9,165	-	107.7	2,970	48	法適用企業
久吉ダム 水道企業団	521	474	-	47	5,030	30.0	109.9	29	248	法適用企業

(注) 地方公営企業法を適用している公営企業に係るものの不良債務及び累積欠損金は、負数( )で表示している。また、不良債務欄については、不良債務がなく、流動資産が流動負債を上回る場合においてはその額をプラスで表記している。

(別添)

#### 4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益 (千円)	資本又は 正味財産 (千円)	当該団体か らの出資金 (千円)	当該団体か らの補助金 (千円)	当該団体か らの貸付金 (千円)	当該団体か らの債務保 証に係る債 務残高	当該団体か らの損失補 償に係る債 務残高	備考
碓ヶ関開発株式会社	2,222	24,871	19,000	266	-	-	-	
平川市土地開発公社	85	21,483	5,000	-	-	-	-	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

#### 5 財政指数 (% (財政力指数を除く))

財政力指数	0.273	実質収支比率	2.4	実質連結収支 (赤字)比率 (暫定値)	8.6
実質公債費比率	20.3	経常収支比率	94.0		

(注) 1. 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。

2. 実質連結収支(赤字)比率については、公表日現在(H19.9.28)で計算方法が未確定であるため、暫定値である。